



コロナに立ち向かおうともしない菅首相

G7サミット前、もし貴方が駐日大使だったら菅首相について何と本国に報告しますか？

去年三月から先月迄に五百人がコロナで発症、入院せずに死亡。この医療逼迫の中、菅政権は病院の病床を削減、高齢者の医療費を倍増。

コロナをよそに、憲法改定の為「国民投票法」や、住民監視・規制の土地「利用規制法」を通して、オリパラでは、選手や報道陣を隔離と云うが、報道人は規制をくぐり抜け取材するもの。選手ら

を運ぶ車の運転手のワクチンも未だ。これが菅首相の『安全安心』。『○○の』と云う日本の言葉そのもの。

党首討論では野党の論陣に、菅首相は57年前の東京オリンピックの思い出話。ともに議論をしない。G7では、誰とも議論できないだろう。

こんな報告になるのでは？

G7で「世界の安全の為にオリンピックをコロナ蔓延の場にしてはならない。IOCファミリーの超豪華訪日を止め、人数削減」と話し合えばIOCも考慮せざるを得ない。しかし「菅首相はただ一人ぼつんと、他の首脳から離れていた」そうだ。

緊急事態宣言解除

宣言解除で人流が増え、感染者増大は自明。

英国では七割が一回目のワクチン接種完了したがインド系デルタ株に一日四千人が感染。オリンピックは世界各国から様々なコロナ株を集めることになる。

「安全安心」には、オリパラを取り止めるしかないのでは？

あなたはどう思われますか？

森の木展望台

相模原市南区

県立相模原公園
二〇二一年六月



県立相模原公園の芝生の広場に「森の木展望台」がある。メルヘンチックで子供達に大人気だろうと訪れた。しかし、現在点検中であることが出来なかった。

周りの木々はこの展望台より大きい。これでは展望が余り利かないように見える。

しかし、この展望台が作られた頃には周りの木々を見下ろしていたのではないだろうか？

こうした雑木林は、昔は適時に伐採され、炭焼きに供されていた。

公園でも炭焼きをしたら、木々も代替わりして、展望台からの展望も利くのではないかと？

公園の木々には虫が媒介する菌によりナラ枯れが起きているという。素人考えたが木々の代替わりを促進すればそれも抑制できるのではないかと思っただ。

